



# 静商同窓会 中部支部だより



1

第17号

平成27年10月1日

ご挨拶 ☆元気で、笑顔の「静商同窓会 中部支部」☆

第67回 (S41年卒) 支部長 杉山隆司

総会にて役員改選は、全員一致の賛同を得ました。長年誠実に会計を務めて下さった大塚巖さん (S38年卒) から、丁寧な説明を受け、山下彰さん (S44年卒) への引き継ぎも終わりました。

役員の皆様これからもよろしくお願い致します。

坂本前支部長が掲げた「親しみやすい同窓会」が定着しました。

今後は、①. 同窓会本部・学校との連携強化による情報交換の拡充

②. 会員数及び総会出席者数の拡大等を課題として支部役員会における検討を実施致します。

又、随時有志による「飲み会・ランチ会」を開催し、気楽で更に親しみやすい支部運営を考えております。

**力を合わせ盛り上げよう 同窓会を！**

春日井市のポニターについて

第67回 (S41年卒) 森田弘明

ポニターは、「ボランティア」と「モニター」の2つの活動をしています。2つの言葉を合わせた春日井市独自の造語です。ポニターとなるためには、1年間の基礎教養課程の受講、更に1年間の専門課程の受講をし、ポニター養成講座終了後に春日井市安全なまちづくり協議会長春日井市長から委嘱を受け会員となります。防災活動として、総合防災訓練の参加、自治会等地域が開催する防災訓練の支援、災害図上訓練 (DIG) ・避難所運営ゲーム (HUG) の支援指導、防災マップ・安全マップの作成と提供、家具転倒防止対策の啓蒙活動があります。防犯活動として、防犯診断 (侵入盗追放啓発活動)、登下校見守り活動、子ども安全アカデミーの実施、子ども防犯教室の実施があります。その他活動として、ため池・河川等の危険箇所点検活動、救急救命講習受講等による自己啓発活動があります。(ちなみにポニターは全員上級救急救命講習を複数回受講しており、心肺蘇生等の訓練を行っています)

私は、昨年ポニター会員となり、今年度は「子ども防犯教室」のプロジェクトチームに所属し、春日井市の小学校38校の1年生を対象に、寸劇による防犯教室を行っています。役割としては、一人にいる子どもを誘拐しようとする悪いおじさん役です。(役の選考基準は風貌からでしょうか?)

言葉巧みに車に乗せようとする、観客席の子どもが一斉に「ダメー!」の反応があつたりします。1回だけですが、寸劇が終わってから子どもに握手を求められたことがあり、ちょっと嬉しかったです。

会社勤め時代は、休日出勤をすることもあり、自治会活動・ボランティア活動を何もしていませんでしたが、今までの恩返しと思い、いろいろな活動をするようになりました。



## 私の日常

第 58 回 (S32 年卒) 前支部長 坂本周造

皆様にはいろいろご迷惑をお掛けしましたが病状は決していいものではなく、本人の努力にかかわっています。そのままだと歩けなくなるということで医者の方の言うことをよく聞くようにしています。医者は足を使っているかをよく見ているようです。

そういうわけで、皆と出かけることが多いカメラを始めた訳です。

以前は絵を描いていたのですが、絵はなにぶん座っているのが多いので皆で外に出かけることが多い

カメラに変えたわけですが、今ではこのことが私の歩ききっかけを作ってくれたことに感謝をしています。

どうなるかわかりませんが少しずつ前にむかっているつもりです。



## 学校名

第 64 回 (S38 年卒) 大塚 巖

今夏の高校野球静岡県大会において母校はノーシードながら準決勝に進出静岡と対戦し中盤まで 3-1 とリードしておりましたが、5-10 で敗れ惜しくも甲子園出場を逃しました。

卒業後半世紀以上経過致しましたので当然のことながら、ここ数年来常葉勢の台頭など有力校に大きな変化が生じておりますが、併せて今大会 4 回戦で静岡に善戦した浜松大平台や準々決勝で延長再試合となった知徳をはじめ馴染のない校名が多数見られます。

これらは県内実業高校の統廃合と、男女共学化（県立校では清水西・富士宮東など）に伴う私立校の学校名変更によるものですが、いずれも旧校名を懐かしく感じます。

統廃合校の同世代卒業生から同窓会運営に対する様々な課題を聞きました、静岡の校名存続を祈るのみです。

主な統廃合校及び私立高校の校名変更を下記致します。

新校名	旧校名	実施年
県立浜松大平台高校	県立農業経営高校 県立浜松城南高校	2006
県立科学技術高校	県立静岡工業高校 県立清水工業高校	2008
県立伊豆総合高校	県立修善寺工業高校 県立大仁高校	2010
静岡市立清水桜が丘高校	県立庵原高校 静岡市立清水商業高校	2013
県立駿河総合高校	県立静岡南高校 静岡市立商業高校	2013
私立知徳高校	私立三島高校（校名変更のみ）	2014



- \* 私立高校では他に静岡大成（旧精華学園）浜松学院（興誠高校）飛龍（沼津学園）城南静岡（静岡女子商）があり、いずれも大会出場しております。

## 「営業ノルマからの決別」

第 67 回 (S41 年卒) 長谷川茂

私は、昭和 41 年 4 月に信託銀行に入社。初めの一カ月位は、学生服で入社、初任給で英国製生地地を背広を新調しました。静岡、名古屋、東京、名古屋と転勤し、預金集め・融資・不動産仲介を担当し、約 50 年ノルマ達成の為に日夜頑張り続けてまいりましたが、ここが潮時と判断し、今年の 2 月に退職し、営業ノルマと決別いたしました。現在は自宅から 10 分の新しい仕事場で週 5 日楽しく、また、体重 7kg 減、更なる減の期待もあり。

休日は、イチゴ・トマト・ナス・キュウリ・ピーマン・オクラ・モロヘイヤ・大根・白菜・ネギ・ホーレンソウ等々春夏秋冬、長久手の畑で 20 年来楽しんでます。



## じいちゃんバンド

第70回 (S44年卒) 山下 彰

定年退職した元勤務先 (T銀行) OBでバンドを組み、月1回程度ボランティアで老人施設へ慰問演奏会を行っています。メンバーは、80歳になるアコーディオン奏者のリーダーを筆頭に、78歳のボーカル、75歳のスチールギター (ハワイアンソングで使われます)、あとは60歳台のギター、ドラムス、ベースなど。私は、バリトンサクソとアルトサクソの担当です。演奏会のお客様は、80~90歳台のおばあちゃん、おじいちゃんですので、昭和20年代~30年代に流行った歌謡曲を中心に演奏し、一緒に大きな声で歌ってもらいます。「リンゴの唄」「高原列車は行く」「俵せはここに」「北上夜曲」「青い山脈」など懐かしの名曲を選んで演奏しています。事前にリクエストをいただき楽譜を用意するのですが、物心つく前の曲が多く、YouTubeでの確認が欠かせません。

静岡のブラバン (音楽部) ではバリトンサクソ (バリサク) を吹きたくて入部したのですが、割り当てられたのはクラリネットでした。卒業後入社した銀行の吹奏楽部でもクラリネットを担当、結婚して住み始めた三重県桑名市の市民吹奏楽団ではアルトサクソを吹き、大阪に転勤してからは楽器とは縁遠くなっていました。



出向・転籍した現勤務先の嘱託雇用契約満了を前に、退職後の生きかたを模索していたところ、「じいちゃんバンド」へのお誘いがあり、30年ぶりに楽器を吹くことになった次第です。吹くからにはバリサクと決め大金をはたいて購入、15歳のときの夢を果たすことができました。若い時と違って楽譜も拡大コピーしないと見えません。演奏時の専用眼鏡も調達しました。バンド練習時のスタジオ使用料など費用は結構掛かりますが、音楽と付き合っている時間がとても幸せです。静岡ブラバンOBを誇りに思っています。来月の慰問演奏では、私にとっての新曲、平尾昌晃さんが唄っていた「星はなんでも知っている」を披露します。どうぞ期待!

## <続・先祖供養・・・ぶっちゃけ!>

第76回 (S50年卒) 杉江律子

前回支部だより15号で私の書いた「先祖供養」に興味を示してくださった方々に、今回は更にぶっちゃけた話をさせていただきます。一部内容が重複しますがご了承ください。

私の両親は10年ほど前に他界し実家は後継ぎが居ない為、静岡のお寺に永代供養を申し出たところ一千万円かかると言われた件です。一千万円の内訳は、骨つぼ1箱につき一律90万円で、実家のお墓には水子や50年過ぎた遺骨を含め11箱の骨つぼがあったので、合計で約一千万円となります。あまりの高額に他に何か良い方法はないかと調べ静岡のお寺は墓仕舞いして、遺骨と空き家の実家に置いたままの仏壇の位牌を私の自宅近くのお寺 (同宗派) に移すことにしました。墓仕舞いに関して静岡のお寺からは特に請求されず、「離檀願い」の書類のみ提出し、しょう抜きのお経 (お布施は5000円以上) を頂いた後お墓から全ての骨つぼを取り出し、位牌とともにその日のうちに車で春日井のお寺に移しました。後日墓地は更地にしてお寺に返却しました。その際かかった費用は20万円程で、ちなみに相場は10~30万円だそうです。



春日井のお寺の永代納骨料は供養の仕方で料金が明記されており、私の場合遺骨 (骨つぼ) は全て永代納骨塔に、位牌は位牌堂にそれぞれ50年安置していただくことにしました。お盆供養 (50年分) やしょう入れのお経、その他諸費用含め総額200万円程を春日井のお寺に納めました。両親の法要は今後も続けるので、その都度別途料金 (お布施) が発生します。

同じ宗派でも地域やお寺によって随分違いがある事に驚きですが、時代の流れでしょうか先祖供養やお布施の形態も昔とは少しずつ変わってきてるように思います。

お金の話ばかりで嫌らしいかもしれませんが、皆さんが一番知りたい部分を敢えてぶっちゃけてみました。あしからず!





## 母校静商卒の誇りと思い出

第 57 回 (S31 年卒) 勝亦信夫

クラリネット



静商入学式の時、静岡放送のテーマ曲の旧友を講堂で音楽部が演奏され感銘して即座に音楽部に憧れて入部した。女の子にモテたくて最前列のクラリネットを選んだ。規律と練習は予想外に厳しく放課後と夜だった。夜は暗譜し暗間で反復練習し、今も楽器を支えた右親指がタコで太いです。演奏会の時は、女学生に目を引くようラバソールの革靴を買って貰い制帽のラシャで良く磨いた。早朝は静商 S35 卒の亡弟と本通三丁目のロータリーから電車道を通り内堀を二周走ってから自営の運送業を手伝い、新刊本の配達をし夕方は特産の下駄・家具・お茶をリヤカーで運び楽器部品代や遠征費等小遣いを稼いだ。



名古屋鶴舞公会堂の東海北陸大会では優勝し、関東吹奏楽大会では日比谷で先輩達が準優勝した。当時の強豪は天理・大宮・湘南だった。硬式野球も強く春夏四回甲子園へ応援に行った。苦戦を勝ち進み決勝で中京に敗れた時は泊代が無く、浜甲子園の海水浴場の栈敷で夜を明かした。勉強より部活に熱中した。譜面や腹式呼吸を覚えたお陰で、日進市誕生記念のカラオケ全国大会で市川昭介先生より歌唱賞も戴いた。今は落ち込んだ時や体調不良の時は、静商で演奏したマーチ・円舞曲序曲等を大音響で聴くと静商時代の若い血潮が湧いて長寿の最大の支えです。勉強は二の次にして部活に励んだ青春に感謝しています。昨今は進学勉強に徹し、体力 UP や部活意欲が低下して、二度と無い後輩の青春を懸念しています。

## 「家庭菜園」

第 67 回 (S41 年卒) 毛利智子

数年前に、実家の荒れた庭を夫が、雑木を伐採し根を起こし、草を抜いて、形ばかりの菜園にしました。一昨年は、トウモロコシとトマトを植えて失敗。去年は、トマトとゴーヤを植えて、まあまあの収穫。スイカは大失敗。カラスに収穫前に食べられました。今年は欲張って、トマト、ミニトマト、ゴーヤ、胡瓜、シシトウ、ナス、ピーマンを植えました。トマトは真夏の暑さを糧に、枝を張り沢山の実を付けて、成功。キュウリは、失敗。手入れの改良の余地がありそう。シシトウ、ピーマンは面白いように沢山収穫出来て、成功。ゴーヤと庭の土の相性が良いのか、立派なゴーヤ（最長 48 cm）が、60 本も採れました。大成功。

夫曰く、「肥料も水もタップリ、愛情を掛けてやっている」とのこと。太陽と、水と、地の恵みを今年は沢山頂きました。

お父さん、有難う！来年もよろしくね。料理は任せてね。

今、夫と共に料理教室に行っています。夫は教室の写真撮影のボランティアをしていて、料理の試食が楽しみだそうです。

沢山の食材のレシピを学び、我が家の食卓はレパートリーが広がりました。更におまけがあり、植えてもいない赤シソが自生して、赤シソジュースを作り、真夏の飲物に重宝しました。

我が家の菜園は、健康の源、宝の山だねと夫と話しています。



## 東海地方出身者でわかる人柄と気質

第 61 回 (S35 年卒) 石谷義治

今から 10 年程以前にある雑誌に掲載されていた、県民性・攻略法・出身有名人についての記事で、現在でも通じるのでは? と思い紹介させて頂いた。

### 我が故郷 静岡県

食えなくなったら、駿河人は「乞食をする」遠州は「泥棒をする」伊豆は「餓死をする」と言われる。勤勉でのんびりした静岡に、積極的で新しモノ好きの浜松、気候がいいので何もしない伊豆と、それぞれの地域性がある。全般的には、太っ腹のリーダーは輩出しないが、中間管理職タイプが多い。そこそこ働くが、強い信念やトップを狙う根性はなく、他県に比べ人間的に無邪気な印象は否めない。

\* 加藤剛・十返舎一九・豊田佐吉・本田宗一郎・鶴田浩二・三浦和良



### 愛知県

尾張藩は倹約貯蓄を奨励し、明治になって冷遇された。その為おカネにはガッチリした性格で、「お値打ち」という言葉が琴線に触れる。三河人はおおらかだが、名古屋の排他的なイメージに呑みこまれている感じ。ケチが貯蓄高には表れず、みんなタンス預金している。東京・大阪へのルサンチマン(怨恨・遺恨)は強いが、流行に乗らず冷めた目で見える根性もある。仲間が同郷人ですむので、「おみやあら、なんだぎゃ」と言いたくなる。

\* 織田信長・豊臣秀吉・徳川家康・市川房江・盛田昭夫・城山三郎



### 岐阜県

地味で堅実だが視野が狭い。地域的には、飛騨地方は素朴で美濃っ子はなかなか要領がいい。

だが、全般的には排他的な性分は共通しており、一度ひがみや恨みを持つと長くしこりが残る。斎藤道三や明智光秀を輩出した地域だけになかなかの策士もいるが、やはり視野の狭さから大きなプロジェクトには向かない面もある。ただ愛憎の情念はさほど強くないので、上下に関係なく屈託なく付き合うことで無難に関係は維持できる。

\* 田中邦衛・篠田正浩・坪内逍遙・福地泡介・日比野克彦



### 三重県

気候が温暖で全般的におとなしく穏やかな好人物が多い。だが、伊勢商人・松阪商人を輩出しただけに、先進的で謹厳実直な努力家の伝統はある。江戸川柳にも「伊勢屋・稲荷に犬のクソ」と、その活躍が垣間見える。社長輩出、出世度も低いが他者を押しつけるのではなく、周囲に可愛がられながら仕事をするタイプ。上下ともいい関係が期待できる。正直さを他人にも求めるので嘘つきは毛嫌いされる。

\* 市川崑・江戸川乱歩・沢村栄治・松尾芭蕉・瀬古利彦・植木等



## <「支部だより」投稿活発化を図る為新企画のご案内とお願い>

「たより」編集委員代表

平素は中部支部の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

中部支部を盛り上げようと日々私たち役員が思案する中、支部だよりをもっと身近にそして会員の皆様にも参加していただけるよう、新企画として「会員紹介」のコーナーを次回より設けようということになりました。つきましては支部だより編集前に、毎回数名の方々に自己紹介を中心としたアンケート形式の用紙を送らせていただきますので、是非ともご記入の上ご返送いただきますようお願い申し上げます。

(ご返送いただいたアンケートは、原則そのまま原稿として編集させていただきます。)

どなたに送るかは、編集委員で決めさせていただきます。決して強制ではありませんが、会員の皆様の親睦を深める為にもご協力くださいますよう、役員一同重ねてお願い申し上げます。

**アンケート記入の一例** (アンケートの形式は会員や役員の意見で今後固めてゆきます)

1. 名 前・・・杉江律子(旧姓竹下)
2. 卒業年次・・・S50年事務科(女子だけのクラスでした)
3. 部 活 動・・・写真部～和文タイプ部(どちらも幽霊部員でした)
4. 学生時代  
ニックネーム・・・オタケ(呼び名)
5. 出身中学・・・静岡市立末広中学校

その他・学生時代の思い出・現在の趣味やハマっている事(物)・中部支部への提言等々 以上



皆さんこんにちは！



第76回(S50年卒)杉江律子

編集雑記

この支部だよりが皆さんのお手元に届く頃にはすっかり秋らしくなっていることでしょう。

秋と言えば私はやはり食欲です。食いしん坊の私は中年太りを気にしながらも年中食べてばかりいます。

秋は美味しい食べ物いっぱいありますよね！旬の物は体にも良いと言われています。

栽培技術が向上したのか？野菜や果物に昔ほど季節感を感じにくいかもしれませんが、一年を通じて春夏秋冬を風景や食べ物で感じとれる平和な日本で生活できるのは、幸せな事だと私は思います。

では皆さんも美味しいものたくさん食べて、時には体も動かして、お元気にお過ごしくださいませ。